

筑波嶺の 峰より落つる 男女川
恋ぞ積もりて 淵となりぬる

陸奥の しのぶもぢずり 誰ゆゑに
乱れそめにし われならなくに

君がため 春の野に出でて 若菜摘む
わが衣手に 雪は降りつつ